

商工会女性部はまちに  
元気と安心をお届けしています。

# はちみつ 通信

## 女性部オリジナル紙芝居

「末森合戦物語」で  
地域の宝を発信！

宝達志水町商工会女性部(石川県)



宝達志水町は、石川県のほぼ中央で能登半島の入り口に位置し、日本で唯一、世界で3つしかない車で走れるビーチ「千里浜なぎさドライブウェイ」があるなど、豊かな自然に抱かれたまちです。

私たち宝達志水町商工会女性部は、紙芝居「末森合戦物語」を通して、地域の宝であるまちの歴史を伝える活動を行っています。

「なぜ紙芝居で？」と思われるかもしれ

ませんが、我がまちにとって歴史上重要な「末森合戦」を後世に伝えたい、また忠実かつわかりやすく、私たちにしかできない方法で語り続けたいという思いからたどり着いたのが紙芝居でした。

末森山で起こった末森合戦は、日本の歴史に深い関わりのある戦国時代の戦いです。私たちは、まちの歴史について詳しく学び、知識を積み重ね、オリジナルの紙芝居を制作しました。

地域資源の再発見と  
部員の親睦交流を図る  
「近江いいことウォーク」  
滋賀県商工会女性部連合会



上／事業所やガイドの説明を受け地域の魅力や歴史にふれながら、部員同士の交流を図る 左／あまり知られていない地域資源を再発見し、コースに組み込む (写真は野洲市「弥生の森歴史公園」)

紙芝居は、担当の部員が読み手、引き手、指し手で1チームとなり、まちなイベントや小学校、商工会女性部おもてなし交流事業で寸劇とセットで披露しています。紙芝居の内容もさることながら、毎回パワーアップする寸劇も見どころです。



上/女性部オリジナル紙芝居「末森合戦物語」  
左/商工会女性部おもてなし交流事業で披露



近年は、コロナ禍で思うように活動ができませんでしたが、最近になってようやく披露できる機会が増えてきました。今後も、我がまちの歴史を少しでも多くの方に知ってもらうため、女性部員一丸となって紙芝居の活動を続けていきます。



滋賀県商工会女性部連合会では、地域の魅力再発見と部員の親睦交流を図ることを目的に、県内商工会地域を会場にしたウォーキング事業「近江いいことウォーク」を実施しています。第10回目となる2022年度は野洲市で開催し、県内女性部員など217人が参加しました。

開催地の女性部では、コース設定をするための地域調査を約半年かけて行っています。この調査では、地元でもあまり知られていない隠れた名所や歴史・文化を学んだり、地域のお店の特産品や珍しい取り組みを知ることができ、地域の魅力を再発見し、地域資源の活用を考える絶好の機会となっています。また、試行錯誤の末に完成したウォーキングマップは、イベント当日だけでなく、地域のPRや誘客に役立つツールとして、事業終了後も活用しています。

当日は、開催地の事業者からお弁当を購入し、また開催ブロックの特産品を販売する物産展を開催します。これにより毎年約100万円の直接的な経

済効果が生まれ、地域内資金循環に貢献しています。

参加女性部にとっては、ほかの商工会女性部員と交流を図ったり、新規部員を女性部活動に誘う、よい機会となっております。また参加後、各部員が広告塔となり、開催地の魅力が口コミで広がったり、個人や別のグループでの再来訪が促されるなど、2次的な効果も得られるようになりました。

目標は全商工会地域での開催！（残り9商工会地域）今後も地域経済活性化につながるよう、試行錯誤を繰り返しながら事業を続けていきます。



ウォーキングマップは県の補助金で作成。事業後も活用できる